



看護系大学Q&A

看護系の仕事をを目指す方、必読！
『大学で看護を学ぶとなぜいいの？』がよくわかる



ここでご紹介している内容は一般的なものであり、詳細は各大学によって異なる場合があります。より詳しく知りたい方は各大学へお問い合わせください。

Q1

大学を選択するメリットは？

Q2

どんな情報をチェックすべき？

Q3

サークルやアルバイトとの両立は？

Q4

授業の内容は？

Q5

就職などで優遇はあるの？

Q6

どんな資格（免許）が取れる？

Q7

学費は？

Q8

留学や海外研修はできる？

Q9

社会人編入の単位について



Q1 看護学を学ぶにあたり、大学を選択することのメリットは何ですか？



A1 看護師の国家資格は看護系大学、短大、看護専門学校で取ることができます。大学で看護を学ぶメリットには、次の8つがあげられます。

1. 学歴が大学卒となる。「学士（看護学）」の称号が与えられる。
2. 国家試験合格率が短大、専門学校に比べて高い（合格率は[こちら](#)でご確認ください）。
3. 保健師や助産師、養護教諭一種の資格が同時に取得できる大学もある（[大学一覧](#)、[大学院一覧](#)をご確認ください）。
4. 看護系の知識以外に、一般教養科目など、自分の関心のある科目を選んで受講することができるから、より広い視野で社会を考えることができる。
5. 交流協定のある海外の大学で、留学や研修を経験することができる。
6. 多様な専門分野を深めている教員から教わることができる。
7. 授業や実習で使用する設備が充実している。
8. 大学卒業後、希望すれば大学院（修士・博士課程）に進学し、より高度な知識や技術を身に付けることができる。

Q2 自分にピッタリの看護系大学を見つけたいのですが、大学のホームページではどのような情報を調べたらよいですか？



A2 一言で看護系大学と言ってもその特徴はさまざまです。特に以下の4つに着目すると、自分に合った大学を見つけやすいかもしれませんね。

1. 入試に関する情報

- ・入試制度の種類、時期、内容
- ・志望状況
- ・入試実施結果

2. 教育に関する情報

- ・授業料、奨学金制度
- ・取得できる資格
- ・教育の方針（入学者受入れ方針、理念等）
- ・教育内容（講義・演習・実習内容等）

- ・ 附属病院や実習施設
- ・ 留学情報（海外留学、海外研修、提携校）

3. 進路に関する情報

- ・ 卒業後の進路、進路・就職データ、在校生・卒業生の声等

4. 学生生活に関する情報

- ・ 部活動、クラブ活動、サークル活動
- ・ 学生食堂、生協（売店）、コンビニ
- ・ 交通アクセス、キャンパスマップ
- ・ 学生寮
- ・ 大学フォトギャラリー

また、このサイト内の「[ザ・データベース・オブJANPU](#)」では各大学の実習ユニフォームなどを写真で見ることができます。ぜひ参考にしてくださいね。

Q3 看護系大学に進学すると、授業や実習が大変だと聞きました。
サークルやアルバイトとの両立はできるのでしょうか。



A3 看護系大学のカリキュラムには、国家試験を受けるための教育内容が多く含まれているので、他学部より忙しく感じることもあるかもしれません。ですが大学卒業後、命に関わる専門職として働くことを考えると、学生時代にしっかりと力をつける必要があります。そうはいつても、学生時代にしかできない経験も大切ですよね。看護系学部の先輩たちの中にも時間を上手にやりくりして、サークルやアルバイトに取り組んでいる人はたくさんいます。オープンキャンパスなどでぜひ話を聞いてみてください。

Q4 看護師になるためには、大学でどのような授業を受けるのでしょうか。



A4 看護師になるための授業は主に講義・演習・実習から構成されています。演習とは主に大学内の実習室でモデル人形を使用し、注射や血圧測定、胸の音を聞くなどの練習を行うことです。実習とは病院で実際の患者様を受け持ち、先輩看護師や教員の指導の下でケアを提供することです。入学後、看護については全く知らないことを前提の上で、少しずつ順を追って勉強していきますので心配は要りません。看護師になりたい、という強い気持ちをぜひ大切にして、看護系大学を目指してください！

Q5 大学で看護を学んだ学生が、就職などで優遇を受けることはあるのでしょうか。



A5 看護系大学を卒業して得られるのは、看護師等の国家試験受験資格です。国家試験は、卒業した学校の種類によって異なる扱いはなく、みな同じ試験を受験することになります。なお看護系大学のなかには、卒業時に看護師国家試験受験資格だけでなく、保健師あるいは助産師国家試験受験資格も得られる大学があります。詳しくは、[大学一覧](#)、[大学院一覧](#)をご覧ください。

Q6 看護系大学に進学すると、看護師以外にはどんな資格（免許）が取れますか。



A6 看護系大学では、看護師以外に保健師や助産師、養護教諭一種免許を取得するための課程を設置している大学が数多くあります。詳しくは、[大学一覧](#)、[大学院一覧](#)をご覧ください。

Q7 看護系大学の学費が気になります。



A7 看護系大学にも国立、公立、私立があり、授業料はそれぞれ異なります。国公立大学の学費は他学部と同様、初年度は約80万円（入学金+授業料1年分）を納めることになります。私立大学は115万～248万円（2016年度入学実績※[看護大学・専門学校受験ナビ](#)）となっています。奨学金制度が充実している大学も多いので、ホームページを見たりオープンキャンパスやキャンパスガイド、個別相談会等を通じてぜひ問い合わせてみてください。※学費は改定されることがあります。必ず最新の情報を見てご確認ください。

Q8 留学や海外研修などを体験することはできますか。



A8 多くの看護系大学が海外に提携校を持ち、長期・短期の留学や海外研修などを実施しています。海外留学後、看護師としての能力と語学力を活かし、先進国や発展途上国で働くなど国際貢献に取り組む看護師の方もたくさんいます。

Q9 既に大卒で学士を取得しています。これから看護系大学に社会人として編入したいと考えていますが、これまでに取得した単位は認められますか。



A9 社会人入学を受け入れている看護系大学については[大学一覧](#)、[大学院一覧](#)をご覧ください。近年の社会の動きから、看護系大学への編入希望者は増えています。既に卒業した大学での単位については、ほとんどの大学では認めているようですが、詳しくは個々の大学にお尋ね下さい。